

器 17 血液検査用器具 汎用分光光度分析装置 (36910000) 一般医療機器 特定保守管理医療機器

生化学分析装置 AE-600N

【禁忌・禁止】

お客様が本装置の外装を弊社に無断で外し、装置の内部に手を触れると、感電の危険があります。取扱説明書で指定されている保守・点検箇所や部品交換箇所以外に手を触れないで下さい。

【形状・構造及び原理等】



1. 測定部
2. プリンタカバー
3. LCD画面
4. キーボード
5. ASP. キー
6. 吸引チューブ

- フィルター : 干渉フィルター
340、405、505、546、576、630nm
1 枚オプションで追加可
- フィルター精度 : $\pm 2\%$
- フィルター波長幅 : 10nm (1/2T%)
- 測定モード : Abs、エンドポイント、カインेटィック、2 点測定法、血漿凝固測定
- 測光方式 : 1 波長及び 2 波長測光
- 表示 : LCD 240×128matrix
- プリンタ : 感熱式 (58mm 用紙)
- 吸光度測定範囲 : 0~2.5Abs
- 試料槽 : マイクロフローセル
: 容量 約 30 μ L
- 試料設定量 : 200~999 μ L
- 測定項目記憶数 : 96 項目
- 安定性 : 0.003Abs/時 (電源 ON 後 10 分)
- 温度精度 : $\pm 0.1^{\circ}\text{C}$ (25 $^{\circ}\text{C}$ 、30 $^{\circ}\text{C}$ 、32 $^{\circ}\text{C}$ 、37 $^{\circ}\text{C}$)
- インターフェイス : RS-232C
- 定格電圧 : AC110/220V $\pm 10\%$
- 周波数 : 50/60Hz
- 電源入力 : 80VA
- 保護の形式 : クラス I
- 保護の程度 : B 型
- 寸法 : 420 (W) × 320 (L) × 170 (H)
- 重量 : 10kg/net
- 包装 : 1 台/箱

【使用目的又は効果】

ガス又は液体中の物質の光度 (光学) 的特性を測定することにより、物質濃度を定量する装置です。

【使用方法等】

詳細は別途用意されている「取扱説明書」を参照して下さい。
AE-600N を設置したあと、電源スイッチを投入します。
電源スイッチ投入後、器械はプリンタをただちにチェックし、外付けのプリンタが接続されている場合は自動的にそのプリンタが選択され、内蔵のサーマルプリンタは停止します。
外付けプリンタと内蔵プリンタの両方とも準備ができていない時は、下記の表示が LCD 画面に表示されます。

PRINTER ERROR! PRESS ENTER
TO CONTINUE, OTHER KEY TO
RETRY

『Enter キー』を押した場合、器械は動作を継続しますが、結果はプリントアウトされません。他のキーを押した場合は、器械はプリンタを再度チェックします。
チェック後プリンタの準備が出来ていれば、LCD 画面は初期画面を表示します。

AE600N PHOTOMETER
ERMA INC. JAPAN
Press ASP.Key wash micro cell
Other keys continue
S/n:0412001
2004 03/12 12:30:22

洗浄液を用意し、『ASP. キー』を押してペリスタポンプを起動させ、吸引チューブからキューベットとチューブに洗浄液を吸引させて、『ASP. キー』を再度押し、ペリスタポンプを停止させます。
この画面において、『ASP. キー』以外のキーを押すと、メインメニューに入ります。

TEST CALIB PARAM REPOR CHECK

ASSAY 1 ASSAY 2 ASSAY 3
ASSAY 4 ASSAY 5 ASSAY 6
Press R/N Key select function
Press number key select assay
Press ASP. Key wash microcell

TEST : 選択した測定を行います。
CALIB : 選択した測定のキャリブレーションを設定します。
PARAM : 選択した測定のパラメーターを設定します。
REPOR : 保存した結果をプリントアウトまたは削除します。
CHECK : 器械の状態を確認します。

取扱説明書を必ずご覧ください。

このメニューでは、

- 『Feed キー』を押すと、プリンタは記録紙を自動的に紙送りします。
- 『ASP. キー』を押すと、ペリスタポンプは液体の吸引を開始し、『ASP. キー』を再度押すと、ペリスタポンプは停止します。この機能はキュベットとチューブを洗浄するために使用します。
- 右 (→) または左 (←) の『カーソルキー』を押すと、カーソルが動き、異なる機能を選択できます。TEST/CALIB/PARAM を選択する場合、『数字キー (1, 2, 3, 4, 5, 6)』を押し、異なる Assay 1, 2, 3, 4, 5, 6 を入力します。

PARAM が選択された場合、LCD 画面は下記のように表示され、『数字キー (1, 2, 3, 4, 5, 6)』を押して Assay を選択します。

```
      ASSAY1
ALT   AST   ALP   GGT
T.BILL D.BILL TP   ALB
XXXXXX XXXXXX XXXXXX XXXXXX
XXXXXX XXXXXX XXXXXX XXXXXX
Press R/L/U/D key select test
Press ASP. Key wash microcell
```

各 Assay につき 16 の測定ができ、全ての名前とパラメーターが変更できます。異なる測定を選択するには『カーソルキー (←、→、↑、↓)』を押してください。もし、外付けのプリンタが接続されていなくても、内蔵のプリンタが準備できている場合は、『Print キー』を押し、LCD 画面の表示内容をプリントアウトします。『Feed キー』を押せば、記録紙を送ります。

【使用上の注意】

- ・技術データに関して、試験管内測定医療機器として使用してください。
- ・提供されたもしくは機器に適合すると明記された試薬と付属品を使用してください。
- ・ユーザーズマニュアルの各所に表記してある温度と湿度で使用してください。
- ・爆発の可能性や火災の危険性のある場所に機器を設置しないでください。
- ・機器は、必ずユーザーズマニュアルに表記された通りに使用してください。他の全ての使用方法は非適正と判断します。

【保管方法及び有効期間等】

- 使用耐用年数 : 指定した保守点検を実施した場合に 5 年
(当社データの自己認証による)
- 使用環境条件 : 温度 … 10～30℃
湿度 … 30～80%

【保守・点検に係わる事項】

詳細は別途用意されている、「取扱説明書」及び「サービスマニュアル」を参照して下さい。

装置を正しく使用するために、定期点検を実施して下さい。

定期点検の主な内容は以下の通りです。

●使用者による保守点検事項

《定期点検項目》

- ・セルフチェック …… 1 ヶ月に 1 回 (温度補正を除く)
- ・液回路の洗浄 …… 毎日、測定終了後

《定期交換項目》

- ・ランプ …… 約 2000 時間に 1 回
- ・吸引チューブ …… 6 ヶ月に 1 回

- ・接続チューブ …… 6 ヶ月に 1 回
- ・ポンプチューブ …… 6 ヶ月に 1 回
- ・廃液チューブ …… 6 ヶ月に 1 回

●業者による保守点検事項

《定期点検項目》

- ・セルフチェック …… 1 年に 1 回

※使用する検査試薬の仕様にあわせて、データのキャリブレーションは別途行って下さい。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : エルマ販売株式会社
住 所 : 〒342-0045
埼玉県吉川市木売 3-4-8 エルマ吉川ビル
電 話 番 号 : 048-984-3138

取扱説明書を必ずご覧ください。